

## 第17回青森ねぶた祭検討特別委員会会議概要

日 時 平成19年7月18日(水) 10時30分～11時30分

場 所 ラ・プラス青い森 4F ラ・メール

出席委員 蝦名委員長、佐藤副委員長、對馬委員、若井委員、勝又委員、柳谷委員、奈良委員、澤田委員

オブザーバー 櫛引運行団体協議会事務局長

事務局 市石澤課長、協会櫻田専務、山田事務局長

欠席委員 武田委員、千葉委員、太田委員

### ○委員長挨拶

### ○会議概要

#### ①前回の議事概要について

事務局より前回の会議概要を説明し、内容を確認した。

#### ②ねぶた祭保存伝承基準(案)について

実行委員会や団体が自由な裁量を持てるように保存会としては大まかなことを決めた。

##### ○ハネトの掛け声

- ・「ラッセラー・ラッセラー」を「ラッセ・ラッセ」と併記しても良いが、保存伝承基準というのなら、説明の言葉があった方がよい。
- ・「ラッセラー・ラッセラー」は昭和25年前後に平内や荒川のハネトがルーツと言われている。
- ・手振り鉦も昔はなかったが今は欠かせないのと同じこと。昭和20年代から「ラッセラー・ラッセラー」という掛け声だったし、市民にも認められている良いのではないか。
- ・市町村合併の経緯があったのではないか。
- ・「ラッセ・ラッセ」はいっぱい出せ、「ラッセラー・ラッセラー」は踊りの掛け声になっているので、ガガシコの衰退とともにラッセラーになったのではないか。

↓

会議の記録として経緯を残して、保存会で協議する。

##### ○ガガシコ

- ・ガガシコは保存伝承基準としたが、どの辺までPRするのか。
- ・ガガシコは飲み物を飲むのに便利。機能的なので、是非勧めていきたい。

↓

運行団体・関係者の協力を得ながら奨励する。

##### ○前ねぶた

- ・前ねぶたに関する規制はないのか。「ねぶた」という呼称だが「ねぶた」ではないものもある。
- ・前ねぶたとねぶた本体へのコマーシャルの件は保存会の検討事項なのか。
- ・前ねぶたは保存伝承の基準項目ではないのではないか。

↓

コマーシャルはねぶた運営に必要な部分であり、現状は目に余る状態ではないので基準は設けず、問題が生じたら実行委員会の検討事項とする。

○バケットについて

- ・バケットに関する定めは難しいが全く触れなくてもよいのか。
- ・団体所属のバケットとフリーのバケットの2種類あり、バケットの位置づけが団体によって差があることから、保存伝承基準には提案しない。
- ・保存伝承基準は基本形。バケットがいなければならない訳ではない。バケットを許容している。
- ・バケットを保存伝承基準とするなら、ある程度の基準を定めなければならなくなる。

↓

バケットの位置づけが曖昧なので、今回は保存伝承基準から除く。

③検討特別委員会中間報告以降のまとめについて

- ・奨励(審査)委員の名簿はホームページで公表されているのか。審査される側が誰に審査されているのかわからないので、公表してはどうか。

↓

実行委員会で名簿が出ているので、ねぶた関係者はわかるが、要望があれば協議したい。

今後の流れ

今回の委員会をもって協議は終了とし、報告書にまとめ、10月には委員の皆様に報告したい。

以上